

令和4年度 美浦保育園の自己評価について

保育士等が保育の質の向上を図る目的で実施した自己評価を踏まえ、当園の保育の内容について園全体の評価として取りまとめたので公表致します。

自己評価の取り組みと目標

個々の保育実践の振り返りと自己評価の実施、キャリアアップ研修で個々が学んだ事をもとに研修内容を組み立て園内研修をもつ等、保育計画と保育実践の共通理解を図り、園全体での評価に繋げることで保育の質の向上に努めました。令和4年度は、報告・連絡・相談、確認が不十分だったとの意見が多数あり行事や日々の保育でもなれ合いになっている部分がありました。今年度は工夫しながら職員間で報告・連絡・相談し、情報の共有化を図り、今後も子ども達が安心して過ごせる環境を整え、保護者や地域社会との信頼関係を築いていきたいと思います。

今年度の評価点

- ・それぞれ保育士、支援員、フリー保育士の役割を決めて子どもたちに接することができた。
- ・保育士の意見を出し合って共通理解することができた。意見を出し合って保育を進める事ができた
- ・子ども達が意欲をもち楽しみ、保育士も保育を楽しむことができた。

園全体評価

- ・コロナ禍でもできることを工夫して行事を進めることができた。
- ・園内研修に向けて職員が積極的に発言し、園全体で取り組むことや子ども達の様子、成長した姿を伝えあうことで、子どもの個々の理解につなげることができた。
- ・クラスの困り感を園全体で、把握して話し合いなどを進めることができた。

次年度の改善点

自己評価について職員間で話し合った中で、報・連・相・確認がまだ十分ではなく、情報の伝え忘れ等があり、共有できていない部分があった。(遊具や設備の安全確認、行事の報告等)

- ・未満児は園児の個々の実態を考慮して個々の指導計画をもとに保育を実施していく
- ・3歳以上は、クラス年間のカリキュラムに基づいて保育を進め、改善すべきところの意見を出していく

【令和4年度】 計画と実践

・行事・遊具や設備の安全確認	} 報告漏れ等が多々ある
・未満児指導計画 3歳以上児	
	指導計画・年間カリキュラムを元に保育できたか？



【令和5年度】 保育計画

●行事や環境整備等⇒安全点検を行い、不具合が生じた場合は速やかに報告する。
職員間で報告・連絡・相談・確認を密にする
●未満児、3歳以上児の保育を個々に照らし合わせ、指導計画、年間カリキュラムに基づいて保育を進める

総評

保育士自身の保育の振り返りから園全体への振り返りとなり、子ども達の発達はそれぞれ違うので個々を尊重する保育を心がける。令和5年度からは、上記のように職員一人ひとりが、意識を持ち報告・連絡・相談・確認し情報の伝達、共有化し保育の質の向上を図りたいと思います。また、園の保育目標にかかっている「健康で明るい子」を目指して、園内研究のテーマでもある「ロコモ・ラジオ体操」を継続して職員一丸となって取り組んでいきたいと思う。